

その他；塩浜 2 丁目護岸前面における干潟的環境形成の検討について

1. 事業の目的

千葉県三番瀬再生計画（第 3 次事業計画）では、市川市塩浜 2 丁目の護岸前面における干潟的環境の形成について、三番瀬の再生における位置づけや役割を踏まえながら、これまで実施してきた試験の成果等の活用により、自然条件、制約条件等を整理し、方向性を取りまとめるとともに、市川市と事業の進め方や技術的な課題等について協議し、検討していくことを位置づけている。

そこで干潟的環境の形成実現の可能性や実施方法等についての取りまとめを行うため、本事業を実施する。

2. 事業の内容

干潟的環境の形成を検討するにあたっての具体的なイメージの絞り込みを行うため、過去に蓄積したデータを活用し、「規模、形状、安定性、環境への影響、順応的管理の考え、整備費用、整備後の維持管理費用等」を評価した複数案を作成、比較する。

この検討を基に、三番瀬専門家会議における評価・助言を得ながら、干潟的環境形成の方向性を整理する。



※ □の場所において、干潟的環境の形成等を机上で検討する。